

平成28年9月7日  
春日部市歩こう会会長  
(担当:今村、森、福田、蔵元)

### 「太田大光院呑龍さん参拝ウォーキング」のご案内

10月初頭で、紅葉にはまだ間がある時期ですが、紅葉に心を馳せながら歩くのに最適なコースです。太田市の名刹「大光院（呑龍さん）」と「金龍寺」、新国立競技場を設計した隈研吾氏設計の「史跡金山城址ガイダンス施設」を含め、6キロ強のコースを歩きます。

今回の昼食は、ガイダンス施設に併設されている交流センターの椅子と机を使えるので、腕に燃りを掛けたお弁当を楽しんでいただけます。

#### 記

期 日：平成28年10月4日(火) (雨天は翌日)

目的地：大光院（呑龍さん）～金龍寺他

集合場所：太田駅北口スペース（改札口を出て左側）

集合時間：午前10時00分

参加費：無料 但し、体験参加者400円

行程：約6.2km 1班から出発

太田駅前出発（10:10）→大光院→

金龍寺→金山城址ガイダンス施設（昼食）→受楽寺→太田駅（14:30頃解散予定）

持参物：弁当、飲料（アルコールは不可）、シート、雨具（カサは不可）、その他必要と思われるもの

注意事項：行程は、天候・交通事情等により変更となる場合があります。

問合せ先：寺嶋(735-7990)まで

ご参考：

主な列車時刻です。

（今回は、列車本数が少ないため、帰りの時刻表も記載しました）

<往>	春日部	太田	
区間準急太田行	7:57	9:11	乗換なし
〃	8:24	9:46	〃
<復>	太田	春日部	
伊勢崎線館林行	14:42	15:57	館林で久喜行に、久喜で急行に乗換
りょうもう30号	15:10	16:07	東武動物公園で急行に乗換
伊勢崎線久喜行	15:23	16:37	久喜で急行に乗換



大光院（呑龍さん）

**大光院（義重山大光院新田寺）** 慶長18（1613）年春、徳川家康によって一族の繁栄と始祖新田義重を追善供養するために開かれた浄土宗の寺で、「子育て呑龍さま」の名前で親しまれています。大光院を開山した呑龍上人は、弘治2（1556）年4月、武蔵国埼玉郡一の割村（埼玉県春日部市）に生まれ、元和9（1623）年8月9日、大光院で入寂した名僧です。上州太田七福神の一つにもなっており、弁財天を祀っています。本堂前の黒松は、その形から「臥龍松」といわれています。

**金龍寺** 金山城主横瀬氏（後の由良氏）の菩提寺。歴代金山城主の五輪塔や新田義貞の供養塔があり、市の重要文化財に指定されています。創建は応永24（1417）年に横瀬貞氏がその祖とした新田義貞を追善供養するため開基したとされています。上州太田七福神の一つとして、毘沙門天を祀っています。

**史跡金山城址ガイダンス施設** 史跡金山城跡ガイダンス施設は、金山城跡の歴史を紹介する歴史学習の場、金山来訪者の憩いの場として、平成21年5月30日に金山の麓に開館しました。南側には太田市金山地域交流センターが併設されています。2つの施設は、建築家「隈研吾」氏による設計で、外壁には金山城の石垣をイメージした石板が配置されています。

**受楽寺** 上州太田七福神の一つとして、大黒天を祀っています。山門北側の欄間には、「梅妻鶴子（ばいさいかくし）」の優れた彫刻があります。